



# 新型コロナウイルス 運営マニュアル

スタッフ・選手の皆さまにはまずは個人防衛をお願いします。選手、スタッフ、運営に携わるすべての皆さま、そのご家族一人一人が、新型コロナウイルスの特性を理解し、感染を予防する行動を取ってください。それでも感染を100%防ぐ手だては、残念ながらありません。

そこで集団防衛です。「体調が悪いけど、我慢して練習に出よう、仕事にいこう、ちょっと試合を観るだけだ」といった行動が感染を広げてしまう可能性があります。発熱・咳・倦怠感などの症状を認めたら休む勇気を持つこと。そのことを報告する勇気をもつことを、是非お願いいたします。また応援の皆さまにも、観戦にあたって、発熱・咳・倦怠感などの症状を認めた場合には体育館に行かない、という文化の醸成が求められています。こうした個人防衛と集団防衛を通じて、社会防衛に貢献していきましょう。

### 大会運営について

ブロック大会以上の大会で新型コロナウイルスの対応をまとめたものです。  
原則はマニュアルに沿って運営して頂きますが、体育館の構造や、スタッフの確保の問題等でマニュアル通りに対応できない場合は実行委員長の判断で対応してください。

### 運営にお願いしたいこと

- 3密を避ける
- フロアの外での予防策の徹底
- もし感染した場合の速やかに対応（連絡など）できる体制の構築

## 大会時の留意点／選手・スタッフ

選手・スタッフは、**下記の留意点に気をつけること**

- ① 試合会場へのアクセス
- ② 試合会場への入場
- ③ マスク、手袋などの着用（各チームで用意する事）
- ④ 試合中の手指消毒（各チームで用意する事）
- ⑤ 試合会場の着替え（運営側から指示があるので従う）
- ⑦ 試合会場のシャワー（運営側から指示があるので従う）
- ⑧ 試合前後のミーティング（状況に応じて感染リスクに対応する）
- ⑨ 試合会場での選手の治療・マッサージ（状況に応じて感染リスクに対応する）
- ⑩ 試合での握手やハイタッチの禁止（状況に応じて感染リスクに対応する）
- ⑪ 試合時の水分補給水
- ⑫ 試合会場での食事

## 選手・スタッフへの対応①／受付

**体調報告、行動記録** ※試合期間中は毎日各選手1枚ずつ提出すること

チームの代表者は選手・スタッフは、**大会前2週間の毎日の健康チェック**必ず実施してください

- ①体温測定: 起床直後・就寝前等、決まった時間での体温記録 検温時間と体温を、毎日記録していきます
- ②問診表チェック: 倦怠感、咳、咽頭痛、食欲低下の有無、睡眠時間など

**JSB指定の問診表を代表者は選手・スタッフ分を大会受付に提出してください。**

→提出ない場合は試合に出場する事ができません。

### 次の場合、必ず報告してください

- (1) 自主隔離(37.5 度以上発熱2日連続など)
- (2) PCR 検査を予定している
- (3) PCR 検査の結果が判明した
- (4) 濃厚接触者指定を受けた、または疑わしい
- (5) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

**大会の出場を制限する事ではありません。**

- 運営責任者はヒアリングを行い、試合出場の是非を判断する
- 当日37.5 度以上や(2)・(4)・(5) の場合は原則参加をご遠慮頂く、
- 当日37.5 度以上や(2)・(4)・(5) で参加する場合は相手チームやTOに事前に周知する。

## 選手・スタッフへの対応②／フロア

- ①フロア内に入場する際はアルコール等による手指消毒を実施してください。
- ②次のゲームのハーフタイムでの練習の禁止
- ③フロア内の密を避けるために試合前のフロアへの入場は前の試合が終わった後、入場すること。  
※密を回避できるスペースがある場合は同時入場可能。
- ④ベンチではマスクの着用は強制しない
- ⑤ベンチからの大きな声で会話、応援、指示等をしないこと。  
※コーチは指示を出す際はマスクをする事が望ましい

**発熱（37.5度以下）や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は試合に出場できません。**

### その他

- 試合間の時間（練習）が必要
- ベンチでのマスクの着用は夏場は熱中症のリスクや運動直後にマスクをすると酸欠になる可能性があるので選手・スタッフの個人の判断とする。
- ベンチの椅子の間隔は空けなくて良いが、距離を置いて座ること
- 運営サイドは緊急事態等に対応するために非接触式体温計の準備が必要



## 選手・スタッフへの対応②／その他

①当面の間、競技大会は無観客とすることを推奨する。

もし観客がいる場合は距離(できるだけ2m以上)を確保し、必ずマスクをすること。

②試合後のミーティング等において、三密を避けること。

③大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

④更衣室の密を避けるため、試合前の更衣に関してはできるだけ自宅やホテルから着替えてくること

⑤更衣室の利用時は一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること。

⑥タオルの共用はしない。個人専用のタオルを用意する事

⑦飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない

⑧シューズの裏を手で拭くことはしない

⑨握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない

### その他

○選手・スタッフが観客席を使用する可能。ただし距離(できるだけ2m以上)を確保し、必ずマスクをすること。

## 大会開催時の感染防止策について

大会開催時の感染防止策については、**都道府県知事の方針に反しないことが大前提です**。その上で大会主催者は、その運営に当たり各事項にご留意下さい。

### ①大会の留意事項

- 競技大会は、都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する
- 当面の間、競技大会は無観客とすることを推奨する
- 以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知すること
  - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
  - 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
  - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 参加希望者に以下の項目の遵守を文書等にて周知すること
  - マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
  - こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
  - 主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること
  - 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
  - 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
  - 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

## ②当日の参加受付時の留意事項

- 受付には、手指消毒剤を設置すること
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること  
(状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することもある)
- 人と人が対面する場所は、三つの密を避けるよう配慮すること
- 運営スタッフには、マスクを着用させること
- インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を避けるようにすること
- 参加者から以下の事項を記載した書面の提出（別紙参照）を求めること
  - 氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）  
※ 個人情報の取扱いに十分注意する大会エントリー時に連絡先が登録されていれば、当日の提出は氏名と体温、症状の有無のみで可
  - 大会当日の体温
  - 大会前2週間における以下の事項の有無
  - 平熱を超える発熱（おおむね 37 度5分以上）
  - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
  - だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
  - 嗅覚や味覚の異常
  - 体が重く感じる、疲れやすい等
  - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方が発生
  - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触



### ③大会参加者への対応

#### ○体調の確認

主催者は、問診表（別紙参照）を記載した書面の提出を求めること

#### ○マスク等の準備

主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認することなお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時には、マスクの着用を求める。

#### ○大会参加前後の留意事項

イベントの前後のミーティング等においても、三つの密を避けること、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること

### ④大会主催者が準備すべき事項

#### ○フロア入り口、受付

フロア入り口や受付・諸室に70%アルコール(エタノール)などの手指消毒薬の設置  
※会場の入口で検温が望ましい。

#### ○更衣室

一度に入室する参加者の数を制限すること  
換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること

#### ○動線

入退場の際の密を避けるために、出入り口を分けることが望ましい。



## ⑤競技会場、運営上の特別処置

### ○換気

- 1 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行なうこと
- 2 競技場内の部屋（役員室、更衣室）の利用にあたっては、2時間ごとに換気を行なうこと

### ○オフィシャル席・ベンチの消毒

オフィシャル席・ベンチは各試合終了後に70%アルコール(エタノール)にて消毒する

### ○バスケットボールの消毒に関しては、ボールそのものの劣化を招く可能性があるとされています。

詳しくはお使いの各ボールメーカーの「お手入れ方法」に従って下さい。

### ○ハーフタイムの練習

密を避けるため、ハーフタイムの練習は禁止とします。屋内や屋外にストレッチなどができる場所を設ける事が望ましい。

### ○スコアシート

試合後のスコアシートは接触を避ける形式で渡すように設置する

## 運営スタッフ（審判を含む）への対応①

**体調報告、行動記録** ※試合期間中は毎日各スタッフ1枚ずつ提出すること

運営スタッフは、**大会前2週間の毎日の健康チェック**必ず実施してください

- ①体温測定: 起床直後・就寝前等、決まった時間での体温記録 検温時間と体温を、毎日記録していきます
- ②問診表チェック: 倦怠感、咳、咽頭痛、食欲低下の有無、睡眠時間など

**JSB指定の問診表を作業に入る前に大会本部に提出してください。**

→提出ない場合は大会に参加できません。

### 次の場合、必ず報告してください

- (1) 自主隔離(37.5 度以上発熱2日連続など)
- (2) PCR 検査を予定している
- (3) PCR 検査の結果が判明した
- (4) 濃厚接触者指定を受けた、または疑わしい
- (5) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

**大会の参加を制限する事ではありません。**

- 運営責任者はヒアリングを行い、試合出場の是非を判断する
- 当日37.5 度以上や(2)・(4)・(5)の場合は原則参加をご遠慮頂く。
- 当日37.5 度以上や(2)・(4)・(5)で参加する場合は相手チームやTOに事前に周知する。

## 事後対応

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報取り扱いに十分注意しながら、イベント等当日の参加者から取得した問診票を、保存期間（少なくとも3ヶ月）を明記した上で保存しておくようにしてください。

また、スポーツイベント終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、開催自治体の衛生部局とあらかじめ検討しておくことが必要です

## 備品の準備について

### 下記の備品はJSBより支給します

- 70%アルコール(エタノール)などの手指消毒薬
- サーモメータ
- ゴム手袋
- マスク
- ペーパータオル

※大会中に足りなくなった場合は運営側で用意してください。

## 健康チェックシート

本健康チェックシートは、各バスケットボール協会が開催する各種大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報について、各バスケットボール協会は、厳正なる管理のもとに保管し、大会運営関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染者患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

### <基本情報>

| ○で囲む | 競技者 | チームスタッフ      | 主催者スタッフ | 観客    |
|------|-----|--------------|---------|-------|
| チーム名 |     | 代表者<br>連絡先   |         |       |
| フリガナ |     | 生年月日         | 西暦      | 年 月 日 |
| 氏名   |     | 電話番号         |         |       |
|      |     | Eメール<br>アドレス |         |       |
| 住所   | 〒   |              |         |       |

### <大会前2週間における健康状態> ※該当するものに「✓」を記入してください。

| チェック項目                                                         | チェック欄    |
|----------------------------------------------------------------|----------|
| ① 当日の体温 (                  °C )                                | /        |
| ② 当日の体調 (    良い                  普通                  良くない    ) | /        |
| ③ 咳(せき)、のどの痛みなどの 風邪症状                                          | ある    ない |
| ④ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)                                          | ある    ない |
| ⑤ 臭覚や味覚の異常                                                     | ある    ない |
| ⑥ 体が重く感じる、疲れやすい等                                               | ある    ない |
| ⑦ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触                                    | ある    ない |
| ⑧ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無                                       | ある    ない |
| ⑨ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触の有無  | ある    ない |
| ⑩ その他、気になること(以下に自由記述)                                          |          |

(大会参加者が未成年の場合) 保護者 確認欄

保護者 氏名

電話番号

Eメールアドレス

確認日

西暦

年

月

日

## 1. 活動再開の基準

### 1) 活動レベルの設定

政府の専門家会議が2020年5月14日に発表した、感染状況に基づく都道府県の3区分をベースに、バスケットボール活動再開の基準とする各活動レベルを設定しました。

感染状況に基づく都道府県の3区分

| 名 称     | 緊急事態宣言の対象地域                                                                                                   | 解除地域                                                                               |                                     |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
|         | 特定警戒                                                                                                          | 感染拡大注意                                                                             | 感染観察                                |
| 判断基準    | 累積数、経路不明の割合、増加の勢いなどに加え、直近1週間の感染者数も                                                                            | 新規感染者数などが、「特定警戒」の半分程度                                                              | 感染者数が「拡大注意」の水準に達しない                 |
| 対応の基本   | 接触の8割減                                                                                                        | 新しい生活様式を徹底<br>必要に応じ自粛を要請                                                           | 新しい生活様式を徹底                          |
| 外 出     | 法に基づき外出自粛を要請                                                                                                  | 不要不急の<br>他県への移動は避ける                                                                | 他区分の県への<br>不要不急の移動は避ける              |
| 仕 事     | 出勤者数を7割減                                                                                                      | 在宅勤務、時差出勤などを推進                                                                     | 必要に応じ、在宅勤務や<br>時差出勤を進める             |
| イベント    | クラスター発生の恐れがあるものや<br>3密の集まりは<br>法に基づき自粛を要請                                                                     | クラスター、3密となるものは<br>自粛要請、そのほかは<br>予防方針を踏まえた対応                                        | 参加者は100人以下、<br>かつ定員の50%以下が開催の目安     |
| 施設の使用制限 | <ul style="list-style-type: none"> <li>感染拡大のおそれのある施設の<br/>使用制限の要請</li> <li>感染防止策を講じた上で<br/>開放もあり得る</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実情により協力要請を実施</li> <li>注意喚起の徹底</li> </ul> | 地域の実情に応じ、<br>法に基づく協力要請も含めて<br>適切に判断 |

厚生労働省 2020.5.14 状況分析・提言による（抜粋）



## 2) バスケットボール事業再開に向けた5つの活動レベル

前述の3区分を基にして、事業実施に伴う移動の範囲などの要素を考慮し活動レベル及びそれぞれの目安となる活動の範囲を設定しました。

- ・「事業」とは、競技会や講習会等を指し、チーム活動と区別します。
- ・下記活動レベルの適用はレベル3までは都道府県/ブロック、レベル4・5は全国規模とし、市区町村単位での扱いは必要に応じて個別の状況を踏まえ主催者が判断してください。
- ・いずれのレベルにおいても、主催者が当該地域の自治体の方針などを優先的に考慮し、最終的な事業実施の可否判断を行った上で、感染拡大防止のための十分な対策を講じることが前提です。

| 活動<br>レベル | 状 態                        |                            | 活動の範囲                                         |                                                       | 都道府県／ブロック事業                                                                        | JBA事業                                                    |
|-----------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
|           | 自 都道府県                     | 他 都道府県                     | チーム活動                                         | JBA事業                                                 |                                                                                    |                                                          |
| レベル1      | 「特定警戒」                     | —                          | 完全自粛<br>個人トレーニングは可能                           | 完全自粛                                                  | ■活動再開に向けたフィジカルトレーニング動画配信                                                           |                                                          |
| レベル2      | 「感染拡大注意」                   | —                          | 段階的再開<br>移動は都道府県内のみ                           | 段階的再開<br>比較的小規模な事業、<br>都道府県内のみ                        | ■指導者・審判講習会<br>■育成センター活動(地区・県)<br>■都道府県リーグ<br>■全国大会都道府県予選                           |                                                          |
| レベル3      | 「感染観察」                     | 政府の<br>3区分が混在              | 段階的再開<br>移動は「感染観察」<br>もしくは3区分に<br>該当しないエリアに限定 | 原則再開<br>同一地域に「特定警戒」<br>「感染拡大注意」の都道府県が<br>無い場合、地域内活動再開 | ■指導者・審判講習会<br>■育成センター活動(U12ブロック)<br>■ブロック大会                                        | ■エリア別競技会                                                 |
| レベル4      | 「感染観察」                     | 各都道府県が<br>「感染観察」           | 状況を考慮し<br>原則再開                                | 原則再開<br>(全国、一部制限あり)                                   | ■各都道府県主催の全国規模の大会・イベント                                                              | ■国内競技全国大会(一部限定開催)<br>■ナショナル育成センター活動<br>■指導者・審判講習会        |
| レベル5      | 全都道府県が<br>「感染観察」に<br>該当しない | 全都道府県が<br>「感染観察」に<br>該当しない | 完全再開                                          | 完全再開<br>(全国)                                          | 事業再開決定において感染状況の区別以外に考慮すべき要素例<br>政府及び<br>上位団体の方針    事業や活動の規模    参加者の属性<br>(子ども・成人等) | ■国内競技全国大会<br>※国際試合の取り扱いとは別途<br>■コーチカンファレンス<br>全国コーチクリニック |

JBA事業の実施にあたっては、都道府県／ブロック事業や、チーム活動・選手の状況への十分な配慮が必要。

JFA活動再開ガイドラインより改編

## 2. 活動再開時の留意点

### 1) 各活動レベルにおける事業・活動の実施の考え方

※スポーツ活動に際しては「活動再開ガイドラインの手引き」の段階的活動再開ステップの遵守を推奨します。

#### 活動レベル1：当該都道府県が緊急事態宣言の対象地域

- ・複数名が特定の場所へ集合することを伴うすべての事業・活動の実施を自粛してください。
- ・不要不急の外出の自粛、3つの密（密集、密接、密閉）を避けるなど、自己感染を回避するとともに他人に感染させないよう徹底してください。

#### 活動レベル2：当該都道府県が感染拡大注意の対象地域

- ・参加者が都道府県をまたいで移動する事業・活動については、自粛してください。
- ・各都道府県知事によるイベントの開催制限が解除となった場合は、比較的小規模な事業について、十分な感染対策を講じた上でのPBA主催事業の実施が可能となります。
- ・比較的小規模とは「最大でも50人程度」と想定されます。（施設要件やコートの大ささ、必要最低限のスタッフ等によって適宜対応を推奨します）
- ・なお、観客が想定される事業については原則無観客とし、参加者は移動中の感染リスク対策をしっかりと行うことが求められます。

#### 活動レベル3：当該都道府県が感染観察であり、他地域で政府の3区分が混在

- ・同一地域内の都道府県が全て「感染観察」で、且つ事業主体PBAの自治体首長によるイベントの開催制限が解除されている場合は、十分な感染対策を講じた上でブロック事業の開催が可能となります。
- ・各都道府県知事によるイベントの開催制限が解除となった場合は、大規模な事業について、十分な感染対策を講じた上での都道府県内事業が可能となります。
- ・大規模とは屋内についての参加者数は「100名以下、且つ定員の50%以下」が開催の目安となります。（施設要件やコートの大ささ、必要最低限のスタッフ等によって適宜対応を推奨します）
- ・なお、観客が想定される事業については原則無観客とし、参加者は移動中の感染リスク対策をしっかりと行うことが求められます。

#### 活動レベル4：全ての都道府県が感染観察の対象地域

- ・各都道府県知事によるイベントの開催制限、他県への移動制限が全ての都道府県において解除となった場合は、十分な感染対策を講じた上でJBA主催全国大会開催（一部制限を含む可能性あり）が可能となります。
- ・参加者は移動中の感染リスク対策をしっかりと行うことが求められます。
- ・なお、観客が想定される事業については、生命・健康の安全確保を最優先とし動員可能ですが、開催地域の状況に応じて段階的に増員していくことを推奨します。

#### 活動レベル5：全ての都道府県で感染観察状態が解消

- ・十分な感染対策を講じた上で全国的規模のJBA主催事業の完全実施が可能となります。
- ・参加者は移動中の感染リスク対策をしっかりと行うことが求められます。
- ・なお、観客が想定される事業については、生命・健康の安全確保を最優先とし動員可能です。



競技会（大会・リーグ戦）

|    | 都道府県／ブロック                                                                         | JBA                                           |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 方針 | 当該都道府県において緊急事態宣言が解除され、会場において十分な感染防止対策が講じられている場合には都道府県協会主催大会開催可能                   | 2020年6月末まで全てのJBA主催全国大会は中止<br>※2020年6月8日現在     |
|    | 都府県間の移動制限が解除され、会場においては十分な感染防止対策が講じられている場合にはブロック主催大会開催が可能                          | 各都道府県において緊急事態宣言が解除され、参加者の開催地域への移動が可能な状態になっている |
|    | 上記大会に参加するにあたり、各チームはコンディションが十分に整っていること、日常において新しい生活様式が徹底していること、また保護者が参加を承諾していることが条件 | 開催都道府県が競技会開催を承認している                           |
| 参考 | 日本スポーツ協会・日障協 スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン                                          |                                               |